

科目名	クラス	講義区分	科目ナンバリング	曜日	科目名	クラス	講義区分	科目ナンバリング	曜日
地域研究Ⅱ	<秋集>		POLS2460	月1・木3					

【教員氏名】

塚田 鉄也

【単位数】

4 単位

【授業形態】

『講義』

【講義・演習概要】

大航海時代以降、積極的な対外進出を進め、世界各地の政治や社会に大きな影響を与えてきたヨーロッパ諸国は、「世界の中心」とはいえなくなった現在においてもなお、日本をはじめとする多くの国にとって重要な参照点であり続けています。本講義では、そうしたヨーロッパ諸国の政治や社会の有り様を、各国間の違いにも注意しながら、歴史的背景、政治の基本構造、現代の争点、という三点にわたって検討していきます。

【学習（到達）目標】

- ①ヨーロッパ各国の政治と社会の特徴を、歴史的背景を含めて理解し、説明できる
- ②ヨーロッパ各国が直面している問題やそうした問題への対応を理解し、説明できる

【講義・演習計画】

- 第1回：ヨーロッパ研究の意義
- 第2回：政治の基礎知識
- 第3回：歴史の中のヨーロッパ
- 第4回：世界の中のヨーロッパ
- 第5回：イギリス①：歴史的背景
- 第6回：イギリス②：政治の基本構造
- 第7回：イギリス③：現代の争点
- 第8回：フランス①：歴史的背景
- 第9回：フランス②：政治の基本構造
- 第10回：フランス③：現代の争点
- 第11回：ドイツ①：歴史的背景
- 第12回：ドイツ②：政治の基本構造
- 第13回：ドイツ③：現代の争点
- 第14回：イタリア①：歴史的背景
- 第15回：イタリア②：基本構造と争点
- 第16回：ベネルクス三国①：歴史的背景
- 第17回：ベネルクス三国②：基本構造と争点
- 第18回：北欧諸国①：歴史的背景
- 第19回：北欧諸国②：基本構造と争点
- 第20回：南欧諸国①：歴史的背景
- 第21回：南欧諸国②：基本構造と争点
- 第22回：中東欧諸国①：歴史的背景
- 第23回：中東欧諸国②：基本構造と争点
- 第24回：ロシア①：歴史的背景
- 第25回：ロシア②：政治の基本構造
- 第26回：ロシア③：現代の争点
- 第27回：EU①：歴史的背景
- 第28回：EU②：政治の基本構造
- 第29回：EU③：現代の争点
- 第30回：まとめ

【成績評価の方法】

試験評価：100%
試験では各到達目標に関連する知識問題と論述問題を出題します。

【テキスト】

二宮書店編集部：『データブック・オブ・ザ・ワールド2020』（二宮書店）

【参考文献】

松尾秀哉ほか編『教養としてのヨーロッパ政治』（ミネルヴァ書房、2019年）

【事前および事後学習の指示（事前学習 60 時間 事後学習 60 時間）】

テキストの指定された部分を事前に読んでおいてください。